令和６年度　学校自己評価のまとめ

千曲市立戸倉上山田中学校

本年度の戸倉上山田中学校の学校自己評価を、生徒・教職員のアンケート（内部評価）と保護者アンケート（外部評価）をもとにまとめました。まとめをご覧の上、来年度も本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。

Ⅰ　学校自己評価の目的

学校自己評価は、**戸倉上山田中学校グランドデザインに示された学校の教育目標に基づく教育活動や学校運営**の状況について自ら評価し、その結果を公表し共有して『よりよい学校づくり』のために行うものです。これによって、教職員は、教育活動や学校運営の成果と課題を明らかにすることができます。また、保護者や地域の皆様は、学校の目標や教育活動をより深く理解でき、共に学校をつくっていこうとする意識や態度をもつことを目的としています。

本年度の学校教育目標と、目標達成までの手立ては以下の通りとなっています。

学校教育目標　「自立した生徒を育成する」
自分で判断し、行動できる自分づくり　助けを求められる自分づくり　の実現
＜重点＞　自分事として学ぶ生徒
・関わる学び（変容の振り返り）
・学び方学習（水ＳＰの充実）
・授業外学習（家庭学習の充実）
【努力】個人や仲間の夢の実現のために粘り強く求め続ける
【友愛】他への思いやりと感謝の心で仲間と調和できる
【責任】規則を守り、場を浄め集団を高めようとする

Ⅱ　学校自己評価の方法

1　アンケートによる調査

（1）生徒の授業生活評価・教師の授業診断
全校生徒を対象に、授業及び学校生活についてのアンケートを行い、日頃の授業や生活について分析しました。また、教師の自己診断も実施し分析しました。

（2）保護者アンケート
本年度の重点目標にかかわる内容についてアンケート用紙に回答してもらい、12月の保護者懇談会で回収しました。回収率は約 49%（昨年度約 53%）でした。

（3）教職員による自己評価
本年度の重点目標にかかわる具体的な教育活動について、年度末に向けて自己評価を行いました。

2　結果のまとめ方

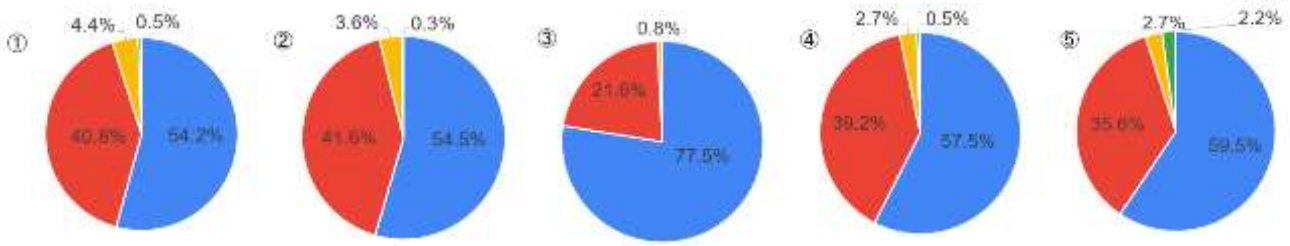
肯定的か否定的かを明らかにするため、保護者アンケートの選択肢を【ア：十分　イ：だいたい　ウ：あまり　エ：全くオ：分からない】の5段階にしました（生徒、教職員アンケートは、「分からない」を抜かした4段階）。

昨年度と比較するために、ア・イを肯定的ととらえて、全体に占めるア・イの割合を肯定率（%）として示しました。

Ⅲ　結果と考察

1　内部評価（生徒）

（1）安心・安全・信頼の学校に関して（青：よくあてはまる　赤：まあまああてはまる　橙：あまりあてはまらない　緑：まったくあてはまらない）

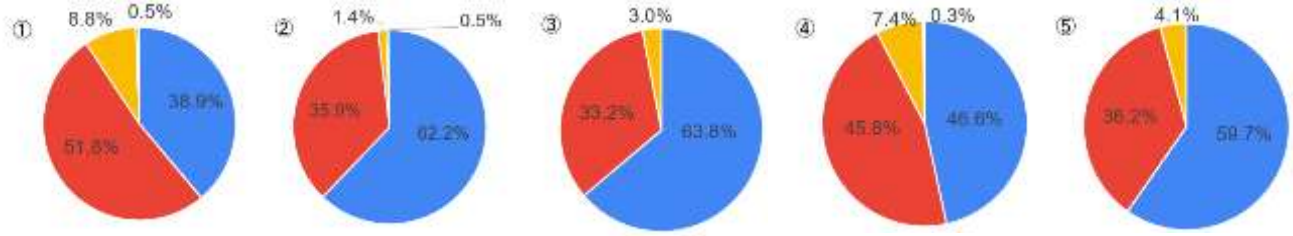


※（　）内は肯定率

①私は、学校が楽しい。（94.4%）
②交通ルールをしっかりと守り、安全に登下校することができる。（96.1%）
③自分や友達のものを大切にするとともに、学校の施設やものを大切にすることができている。（99.1%）
④友達をからかったり、馬鹿にしたりすることなく相手の立場や状況を考えた行動をとることができた。（96.7%）
⑤先生は、学校生活における相談事に対応してくれている（面談や日記など）。（95.1%）

昨年度と同様に、全ての項目での肯定率が 90%を超えました。特に「③自分や友達のものを大切に…」という項目については肯定率が 99%という高い結果となりました。学校が新しい校舎となって５年が過ぎようとしていますが、この恵まれた校舎に感謝し、末永く大切に使っていきたいという気持ちの表れと感じます。

（2）授業・学習にかかわって（青:よくあてはまる　赤:まあまああてはまる　橙:あまりあてはまらない　緑:まったくあてはまらない）



①授業内容について理解できることが増えている。（90.7%）　※（ ）内は肯定率
②先生たちは、授業をわかりやすくするために、教材（画像やプリントなど）や進め方などを工夫して教えている。（98.1%）
③先生たちは、班での活動やペアやグループでの話し合いなど、生徒どうしが関わり合う場面を設定している。（97.0%）
④授業内容を理解するために、授業の内容について友達と意見を出し合い、授業を受けている。（92.4%）
⑤友達の意見を聞き、授業内で「そういう考えもあるのか」と、思う時がある。（95.9%）

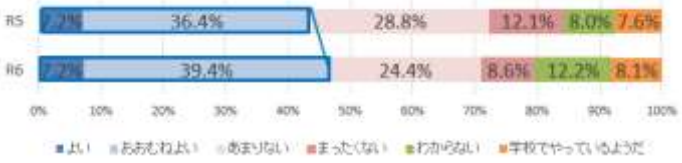
「確かな学力」が身につくように学校では授業改善に取り組んでいます。昨年度と同様に、生徒は肯定的に答えていますが、「①授業内容について理解できることが増えている」について、「よくあてはまる」と答えた割合が低いことから、全ての生徒が「わかった」「できた」という喜びを感じられる授業作りをなお一層していきたいと思います。

2　外部評価（保護者）

（1）アンケート結果　（青:よい　水色:概ね良い　ピンク:あまりない　濃いピンク:まったくない　緑:わからない）

①学習に前向きに取り組んでいると感じる
②分かりやすく活用できる力の付く授業になっていると感じる
③友と関わって考えたり発表し合ったりして学び合う場になっている

④家庭学習の取組



⑤家庭学習の平均時間

⑥地域の方への元気な挨拶

⑦地域に開かれた学校づくり

⑧安心安全な学校づくり

昨年度と比較すると、「⑤家庭学習の平均時間」が、昨年度は１時間以上と答えたものが 46.3%であったが、今年度は 51.9%となり、半数を超えたことから増加傾向にあることがわかりました。これは、今年度、本校で取り組んでいる授業外学習の充実の成果であると考える。しかし、「⑥地域の方への明るく元気な挨拶」では、昨年度と比較して肯定率が 73.2%から 68.1%に減少しました。生徒会で掲げている「プライドファイブ」の中

に、「元気なあいさつ」「地域に感謝」とあり、地域の方へのあいさつを意識して生活しているように思いますが、それが伝わるようなものになっていないとも考えられます。今後、生徒会とも協力して、地域の方にも認められるようなあいさつを心掛けていきたいと思います。また、「⑦地域に開かれた学校づくり」でも、肯定率が 82%から 76.4%に減少しました。今回の保護者アンケートの回収率が 49%となってしまったことも、情報発信の仕方に課題があると思います。来年度は、アンケートの回答方法を Google Form など利用し回答方法を見直すとともに、より開かれた学校を目指したいと思います。

（2）保護者の声

アンケートの中で、保護者の皆様から貴重なご意見や励ましの言葉をいただき、全職員で確認いたしました。保護者の皆様の貴重なご意見を大切に受け止め、これからの教育活動や学校運営に生かしていきたいと思います。以下にその一部を紹介します。

〇本校におけるいじめ、セクハラ、体罰について

・いじめ、嫌がらせや悪口などは問題が大きくなる前に、加害側にも被害を受けている側にも両者にお知らせし、早めに対応していただければ安心できるのではと思います。

→　学校教育目標にもあるように「助けを求められる」子どもの育成とともに、各種の相談窓口を明示し、学校支援体制を整えてまいります。

・SNS等による行き過ぎる発言があるみたいです。スマホ等の使い方など学校でのご指導等、入学以降たくさんの時間を使って子ども達にしていただいているのに、申し訳なく思ってしまいます。親の私達にもできることなどの呼びかけやお便りがあるといいのかな。

→　来年度、情報モラルに関して講演会を開催したいと考えています。学校、生徒、保護者の皆様と一緒に学び合える機会を作ってまいります。

〇学校教育全般について

・自主学習を主にやっていますが、勉強のやり方、コツのわかる子は自主的に行いますが、そもそも勉強が苦手な子は内容のうすいものになっていると思われます。基礎的なこと、漢字や英語の単語は必ずおこなわせるように、自主学習ではなく完全課題、宿題としていただいた方がいいのではないかと思います。

・家庭学習プリントを毎日やってくる人が少ないと聞くが、もう少しやる気が出るように指導していただかないと全体の学力低下につながると思う。

・家庭学習シートになってからとてもよく勉強している姿を見受けられます。が、計画を立てることは苦手のようです。どうしてもできないような計画を立て、できない…とマイナス思考になっていることもあります

・学習についていけていない感じです。スタートにつまずいてしまい、どうしていいのか分からない状態です。家庭でも声を掛けていますが、学校でも学習に不安があるのか声をかけていただけると助かります。

→　家庭学習の取り組みについては、生徒の学びや自主学習につながる授業をすすめてまいります。また、生徒と向き合う時間を作り、個々に寄り添った指導も検討していきます。

・部活動がクラブになり不便なことが多くなりました。雨の日はオフになったり、坂城中の子が戸上中まで来てくれていたり…仕方のない事だと思う反面、もう少し子ども達の為にシステムを変えていただけないでしょうか。先生方もご苦労が多く悩まれていることと思います。

・千曲坂城クラブ（部活動地域移行）により、子ども達の活動に対する意識、技術等、全体的に質が低下していると感じる。質を高めるためには、指導者の力が大きく関わってくると思うので、しっかりと人材が確保できないと、今後子どもたちが気の毒に思う。

→　国の方針である「地域展開」としての千曲坂城クラブの活動のご理解をお願いすると共に、学校を含めた地域で子どもたちを育てるために、ご協力をお願いします。

・多感な時期の子ども達にとって学校が楽しい、勉強が楽しい…そんな戸上中であってほしいのです。

・毎日毎日楽しく有意義な時間を過ごせていると感じます。ありがとうございます。

・学校生活を送る中で楽しいことだけでなく、もちろん大変な事つらいこともありますが、毎日元気に通えていることに感謝しています。

・子どもの普段の様子から見ても、学校生活を送る上で困った様子も特に見られず、安心して生活できている様に感じます。総合テスト後の個別の面談でも担任の先生にしっかり話を聞いてもらい、着実に入試に向けて頑張れていると思います。いつも安心安全な子ども達の生活をありがとうございます。

・つばさ祭の合唱がクラス学年ともに素晴らしかった。先生方のご指導、クラスの団結力、1 人 1 人の取り組む姿勢、日々の学校生活の充実さが窺えた。

多くの皆様から、肯定的なご意見をお寄せいただきありがとうございました。今後も生徒の学びや安心・安全な学校となるよう、保護者の皆様、地域の皆様との連携を図り、さらに自立した生徒につながる学校づくりをすすめてまいります。